



令和3年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和3年11月12日

上場会社名 株式会社 日本抵抗器製作所
コード番号 6977 URL <https://www.jrm.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 木村 準

問合せ先責任者 (役職名) 社長室 室長 (氏名) 木矢村 隆

TEL 0763-62-8125

四半期報告書提出予定日 令和3年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年12月期第3四半期の連結業績(令和3年1月1日～令和3年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-------|------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 3年12月期第3四半期 | 4,512 | 9.4 | 78 | 191.1 | 69 | 113.8 | 17 | 46.4 |
| 2年12月期第3四半期 | 4,123 | 9.9 | 26 | 76.4 | 32 | 72.7 | 32 | 39.3 |

(注) 包括利益 3年12月期第3四半期 89百万円 (630.3%) 2年12月期第3四半期 12百万円 (14.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 3年12月期第3四半期 | 13.91 | |
| 2年12月期第3四半期 | 25.96 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 3年12月期第3四半期 | 7,181 | 1,796 | 20.4 |
| 2年12月期 | 6,273 | 1,738 | 21.8 |

(参考) 自己資本 3年12月期第3四半期 1,464百万円 2年12月期 1,365百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2年12月期 | | | | 25.00 | 25.00 |
| 3年12月期 | | 0.00 | | | |
| 3年12月期(予想) | | | | 25.00 | 25.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、令和3年3月30日開催の定時株主総会において、取締役会の決議によって剰余金の配当(中間配当)ができるよう定款の一部変更を決議しております。

3. 令和3年12月期の連結業績予想(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,200 | 11.9 | 100 | 143.9 | 120 | 144.9 | 70 | 84.2 | 56.56 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 3年12月期3Q | 1,240,000 株 | 2年12月期 | 1,240,000 株 |
| 期末自己株式数 | 3年12月期3Q | 2,603 株 | 2年12月期 | 2,529 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 3年12月期3Q | 1,237,433 株 | 2年12月期3Q | 1,237,547 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載してあります予想値は、現時点で入手可能な情報に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因等で大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、依然として先行き不透明な状況が続いております。国内ではワクチン接種が進み、経済活動の回復に伴い、個人消費が回復傾向にあります。しかし、8月に新型コロナウイルス感染症拡大により、緊急事態宣言が再発令され、対象地域が全国に拡大しました。また、世界的な半導体不足や東南アジアでの新型コロナウイルス感染症拡大による工場停止に伴い、サプライチェーンが寸断され、自動車業界を中心に生産が大きく減少しました。

このような経済情勢のもと、当社グループの電子部品については、コロナ禍からの回復に伴い、受注は増加しておりますが、半導体不足の影響により、原材料の入手が困難な状況が続いております。その一方で、脱炭素社会への取り組みとして、欧州・中国市場での自動車関連向けの電子部品、産業機器市場向けの電子部品の受注拡大に努めるとともに、高い品質・高い信頼性を必要とされる市場への販路拡大を進めております。それと同時に、工程の自動化・省力化によるコスト削減、新製品の開発に努め、収益力の強化に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は4,512百万円（前年同四半期比9.4%増）となりました。

地域別の内訳を示しますと、日本国内では3,432百万円、アジアでは521百万円、欧州では542百万円、その他地域では15百万円となりました。半導体装置用電子機器の受注は堅調に推移し、産業機器用電流センサーの受注は前年同四半期比で増加したため、売上高は前年同四半期比で増加しております。

また、利益面では、経費は増加しましたが、売上高がこの増加幅を上回ったことにより、営業利益は78百万円（前年同四半期比191.1%増）、経常利益は69百万円（同113.8%増）となりました。しかし、非支配株主に帰属する四半期純利益が増加したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は17百万円（同46.4%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、当社グループは電子部品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して907百万円増加し、7,181百万円となりました。変動の主なものは、現金及び預金の341百万円の増加、電子記録債権の266百万円の増加、原材料及び貯蔵品の328百万円の増加であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して849百万円増加し、5,384百万円となりました。変動の主なものは、支払手形及び買掛金の256百万円の増加、電子記録債務の122百万円の増加、短期借入金の504百万円の増加であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して58百万円増加し、1,796百万円となりました。変動の主なものは、為替換算調整勘定の48百万円の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績予想につきましては、令和3年8月13日に公表いたしました通期の業績予想については変更しておりません。

今後の動向を踏まえ、当社グループの業績に与える影響を精査の上、業績予想の修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和2年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (令和3年9月30日) |
|-------------|-------------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,775,443 | 2,116,542 |
| 受取手形及び売掛金 | 809,059 | 817,255 |
| 電子記録債権 | 537,894 | 803,931 |
| 商品及び製品 | 262,007 | 220,091 |
| 仕掛品 | 60,930 | 77,038 |
| 原材料及び貯蔵品 | 944,842 | 1,272,646 |
| 未収入金 | 95,139 | 141,830 |
| その他 | 25,018 | 18,944 |
| 貸倒引当金 | △28,905 | △34,480 |
| 流動資産合計 | 4,481,427 | 5,433,800 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,738,275 | 1,749,998 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,165,272 | 1,248,146 |
| 工具、器具及び備品 | 895,734 | 891,781 |
| 土地 | 300,006 | 300,006 |
| リース資産 | 115,844 | 99,769 |
| 建設仮勘定 | 4,010 | 5,448 |
| 減価償却累計額 | △2,952,196 | △3,063,679 |
| 有形固定資産合計 | 1,266,945 | 1,231,471 |
| 無形固定資産 | | |
| 16,989 | | 13,819 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 241,231 | 234,387 |
| 繰延税金資産 | 137,597 | 132,658 |
| その他 | 124,737 | 131,155 |
| 投資その他の資産合計 | 503,565 | 498,201 |
| 固定資産合計 | 1,787,499 | 1,743,492 |
| 繰延資産 | 4,463 | 3,724 |
| 資産合計 | 6,273,389 | 7,181,017 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和2年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (令和3年9月30日) |
|---------------|-------------------------|-----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 562,287 | 818,379 |
| 電子記録債務 | 422,655 | 544,725 |
| 短期借入金 | 1,272,215 | 1,776,408 |
| 1年内償還予定の社債 | 125,000 | 185,000 |
| リース債務 | 9,177 | 6,699 |
| 未払法人税等 | 26,653 | 13,725 |
| 受注損失引当金 | 1,704 | 6,775 |
| 賞与引当金 | — | 49,761 |
| その他 | 163,581 | 134,058 |
| 流動負債合計 | 2,583,272 | 3,535,533 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 225,000 | 150,000 |
| 長期借入金 | 1,272,871 | 1,293,345 |
| リース債務 | 12,896 | 7,672 |
| 退職給付に係る負債 | 407,729 | 377,245 |
| その他 | 33,550 | 20,733 |
| 固定負債合計 | 1,952,046 | 1,848,996 |
| 負債合計 | 4,535,318 | 5,384,530 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 724,400 | 724,400 |
| 資本剰余金 | 133,695 | 207,448 |
| 利益剰余金 | 424,848 | 411,119 |
| 自己株式 | △3,710 | △3,793 |
| 株主資本合計 | 1,279,233 | 1,339,173 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 22,380 | 12,700 |
| 為替換算調整勘定 | 64,203 | 112,989 |
| その他の包括利益累計額合計 | 86,583 | 125,690 |
| 非支配株主持分 | 372,255 | 331,622 |
| 純資産合計 | 1,738,071 | 1,796,486 |
| 負債純資産合計 | 6,273,389 | 7,181,017 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年1月1日 至 令和3年9月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 4,123,771 | 4,512,434 |
| 売上原価 | 3,177,051 | 3,503,716 |
| 売上総利益 | 946,720 | 1,008,718 |
| 販売費及び一般管理費 | 919,767 | 930,253 |
| 営業利益 | 26,953 | 78,464 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,328 | 978 |
| 受取配当金 | 4,196 | 4,053 |
| 不動産賃貸料 | 28,195 | 28,068 |
| 為替差益 | 1,109 | — |
| その他 | 11,272 | 9,695 |
| 営業外収益合計 | 46,100 | 42,796 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息及び手形売却損 | 22,811 | 18,863 |
| 貸貸資産減価償却費等 | 11,900 | 20,764 |
| 為替差損 | — | 6,551 |
| その他 | 5,910 | 5,737 |
| 営業外費用合計 | 40,621 | 51,915 |
| 経常利益 | 32,432 | 69,344 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 52 | 151 |
| 固定資産売却損 | 0 | — |
| 投資有価証券評価損 | 1,601 | — |
| 特別損失合計 | 1,653 | 151 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 30,779 | 69,193 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 34,589 | 29,319 |
| 法人税等調整額 | △14,417 | 6,936 |
| 法人税等合計 | 20,172 | 36,256 |
| 四半期純利益 | 10,607 | 32,937 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △21,514 | 15,729 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 32,121 | 17,208 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年1月1日 至 令和3年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 10,607 | 32,937 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 9,720 | △5,625 |
| 為替換算調整勘定 | △8,081 | 62,124 |
| その他の包括利益合計 | 1,639 | 56,499 |
| 四半期包括利益 | 12,246 | 89,436 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 40,211 | 56,142 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △27,965 | 33,293 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、当第3四半期連結会計期間においても変更は不要と判断しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループ(当社及び連結子会社)は、電子部品の製造・販売及び付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので記載を省略しております。